

越前大勢の人でにぎわいました 越前大仏周辺イベント開催

■9月25日 越前大仏ほか

越前大仏周辺で各種イベントが同時開催され、多くの人で賑わいました。奥越地場産業振興センターでは「産業展」、越前大仏では「もんぜん市」および大仏殿で「歯みがきロボットコンテスト」、市営プールにおいて「健康フェスティバル」がそれぞれ開催されました。



健康フェスティバル

産業展



もんぜん市

歯みがきロボットコンテスト



全日本ジュニア選手権・女子単3位
 ■9月16日～19日 新潟市

山口茜さん（勝山南部中2年）が、中学3年生～高校2年生が主体のジュニアの部で見事3位となりました。準決勝でインターハイ覇者にフルセットの末、惜しくも敗れましたが、大会を通じて中学生離れした強さを発揮しました。



**ハワイの文化にふれる
国際交流サロン大好評**
 ■9月19日 すこやか

新しい国際交流員マーク・フミヒコ・オハラさんの出身地であるハワイの文化を紹介する国際交流サロンが開かれ、レイ作りやフラダンス講習が参加者に大好評でした。



**迫力の取り組み！
市民体育大会相撲競技会**
 ■9月19日 神明神社

第57回市民体育大会相撲競技会が行われ、勝山地区が優勝しました。

歴史の散歩道 (132)

勝山の国人(地侍)と 永正三年九頭竜川の合戦

永正三年（一五〇六）の九頭竜川の合戦は、越前守護として朝倉氏の命運をかけた合戦であった。この戦いは本願寺実如の指令により加賀から加賀越前一向一揆が、朝倉貞景（三代）が支配する越前に侵入した。七月七日には豊原寺口の赤坂（丸岡町赤坂）と、岩屋（北郷町岩屋）で合戦があり、次いで八月六日には鳴鹿表、中ノ郷ノ渡（福井市中ノ郷町付近）、高木口（福井市舟橋・高木町付近）、中角ノ渡付近までの九頭竜川を境にして戦った。

この合戦では、越前国内の超勝寺・和田坊主（本覚寺）、元守護代の甲斐氏の牢人衆などが、河北郡・石川郡・能美郡・江沼郡の郡ごとに組織された賀一揆軍とともに参戦した。一方、朝倉軍は、朝倉教景（宗滴）を総大将として、中郷ノ渡付近を本陣として朝倉家内衆と前波・斎藤氏などの重臣を配した。鳴鹿表には嶋田・佐野・南保・笠松など九頭竜川沿いの国人（地侍）、高木口には九頭竜川以北の坂井郡の国人、中角ノ渡には山崎祖桂などの家臣を配した。

『賀越闘諍記』によれば、細野の悪源次と穂田（保田）の田処（田所）は、一揆軍に加わり、和田坊主（本覚寺）とともに参戦した。保田の田所は、賢聖院所領目録の田所弥五郎である。同じ地区の嶋田と佐野は、朝倉家の家臣となって参戦した。嶋田氏は天正の北袋一揆の大将嶋田将監（正房）の祖父の嶋田正保で、壇ノ城を築いた。嶋田一族は森川・妙金島・発坂などに居住し嶋田党とも言われた。佐野氏は鹿谷町矢戸口に苗字があり、南保氏は藤巻や竹原、笠松氏は志比谷に見られる。朝倉氏はこの合戦で勝利し、超勝寺や本覚寺は加賀に本拠を移し、本願寺系の寺や道場は壊され、越前と加賀との交通路は閉鎖された。



九頭竜川の合戦の布陣

文化財保護委員 佐野光臣

こども図書

「ウルトラマン 大図鑑」
 ポブラ社

初代ウルトラマンからウルトラマンゼ口まで、すべてのウルトラ戦士のひみつと全TV番組&映画のストーリーを紹介。バルタン星人、レッドキング、ゼットンなど怪獣や宇宙人も多数収録。

「あいちゃんのワンピース」
 宮野 聡子/絵 講談社

ママが、小さくなったワンピースで、ぬいぐるみの服を作ってくれます。かわいいボタンやアップリケ、うっとりするようなレース。ママのお裁縫箱は、魔法の箱のよう。女の子の憧れが詰まった絵本。

おすすめ図書

中高生図書

「ありがとう」
 大津 秀一/著 致知出版社

いつ終わりが来てもいいように、精いっぱい、夢や希望を持って生きることが大切なのです。1000人の最後を見届けてきた医師が送る、10代に聞かせたいメッセージ。

「みんなとちがっていいんだよ」
 ROLLY/著 PHP研究所

「女装」という人と違う趣味を持ったがために受けた壮絶なイジメ。コンプレックスだらけだった僕を、バンド仲間や恩師が変えてくれた。異彩を放つロックアーティストの青春ヒストリー。

一般図書

「地底のヘネラリーフェ」
 網野 アミ/著 (福井県在住) 文芸社

地底探検ツアー「白亜紀の世界」へようこそ。果たして、時空の扉の向こうは竜宮城に繋がっているのか？「ゆめおーれ勝山」「スキージャム」「恐竜博物館」…。地元ネタ満載のミステリアスなファンタジー。

「夜回り先生 いのちの授業」
 水谷 修/著 日本評論社

子どもたちの非行防止や薬物汚染の拡大防止のために、「夜回り」と呼ばれる深夜パトロールを行っている著者が、いのちの大切さを広く、優しく、深く語る。